

問 高齢者ドライバー対策について

答 各種支援施策の研究を検討中



熊谷 昌崇 議員

市長へ質問

問 昨年、アクセルとブレーキの踏み間違えをして悲惨な事故が起きたというニュースをよく聞く。高齢化社会における全国



▲ペダルの踏み間違え

的な問題である。その対策として、独自の対策を行っている自治体が増えてきているが、本市も取り組むべきではないか？

答 本市としては今年度「シルバー交通安全教室」や「イート&イク」の「長寿安全大会」、石巻警察署員による講話等を行い、来月からは、川島隆太教授らが開発したアプリを無料提供の予定。



また、運転免許返納者への支援施策は、「らくらく号」の割引制度等の導入を検討している。

問 先日、消防演習が開催され、その中でポンプ車の行進があったが、1台の車両が数回エンストする場面があった。思うに、日本では新車販売の98%がAT車であり、MT車を使う機会が少ない。最近の運転免許取得割合はおよそMT対ATで4対6であり、AT限定免許の方が多いため、MT車の運転をできないことからAT車の導入を検討すべきではないか？

答 本市では、消防団の災害対応能力の向上と地域防災力の強化を図るため、31台の小型消防ポンプ積載車を運用しているが、この内、30台がMT車であり、普通自動車免許での運転が可能となっているが、今後は消防団幹部と検討していく。

問 学力向上の成果と今後の対応は

答 教育委員会が主体性を持って取り組む



齋藤 徹 議員

教育長へ質問

問 今年度は、大型連休等で、夏季休業短縮分が相殺されている。今年度の何らかの対策は。

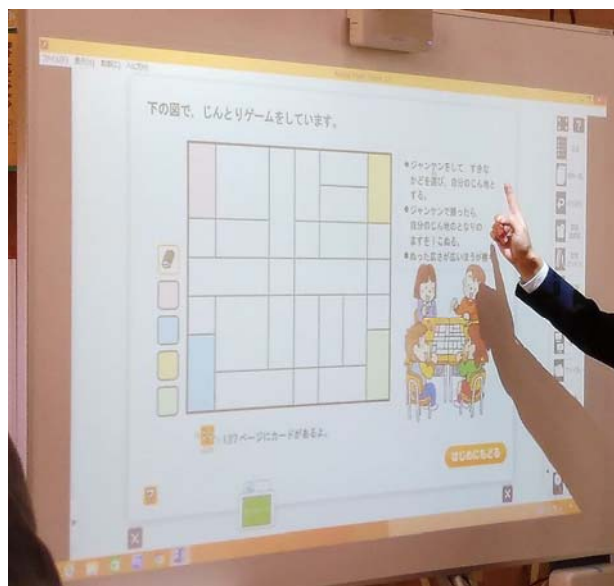
答 年間指導計画を策定し、授業時間は確保されている。また学習会の実施等、総合的な取り組みを指示していく。

問 今年度の学力調査の結果を踏まえた各校の対応は。

答 教育委員会としての分析と考察を示し、成果を挙げている学校の取組について情報共有を図りながら、各校の体制の充実を目指す。

問 長期休業中の補習等実施状況は。

答 小学校4校で夏休み学習会、中学校2校で自



▲授業環境の整備のため、各校に導入された電子黒板

学自習のための教室開放をそれぞれ実施し、延べ2,620人の児童、生徒が利用した。また市内3会場において、夏期学習会を開催し、延べ507人が参加している。

問 発達障害を抱える生徒に対する学力向上の考え方は。

答 障害の有無に関わらず、学力を身につけることは重要。ICT等を活

用し、理解しやすい授業を実施していく。

東松島オルレと県観光キャンペーンとの連携は

市長へ質問
問 県キャンペーンの内容が見えないが。

答 オルレを活用する計画だが、どのコースかは不明である。本市としては、9月下旬の県知事発表を待つ。

